

6月11日（土）		セッション1		セッション2		セッション3		セッション4		セッション5		セッション6
A	9:00~10:40	企画委員会企画1 研究報告 寄付・ボランティア研究の最前線	モデレーター: 坂本治也 討論者: 瀧美公秀	一般パネル1	モデレーター: 岡本仁宏	実行委員会パネル1	モデレーター: 長谷川雅子	研究実践報告（地域）	モデレーター: 松井真理子 討論者: 菊池遼	一般パネル8	モデレーター: 秋葉武	落書きボード
		米国におけるドナー・アドバイザー・ファンド・研究動向のシステマチックレビューと日本への示唆	大西たまき	財団法人等の評議員会の役割をめぐって	鈴木勝治 高角亜希子 瀧前将之	データ活用における市民社会組織の役割 Part II ～市民社会組織のデータ・リテラシー向上によるエンババメントに向けて～	岡島克樹 村本真紀 小柴徳明	地域自治組織の類型化と活性化要因—コミュニティビジネスを中心に	洪性旭 金川幸司 井本智明 森裕亮	NPOの組織基盤強化の20年—Panasonic NPOサポートファンドの成果の検証—	田口由紀絵 阿部真紀 山崎宏	
		日本におけるボランティア活動成果と課題 題の動向: ボランティア人材育成に着目して	齊藤ゆか					地域活性化につながるキーパーソンの要件・要素について ~2020年、2021年の聞き取り調査から~	中川悠			
		利他的動機に基づく購買行動の評判	河村悠太			住民との交流プログラムへの参加が若者の意識や心の状態に与える効果について—NPO法人SETIによる岩手県3自治体での活動のアンケート調査報告—	三井俊介 川西諭					
B	10:55~12:35	企画委員会パネル1	モデレーター: 内田香奈	一般パネル2	モデレーター: 佐野淳也	研究実践報告（サステナビリティ）	モデレーター: 伊佐淳 討論者: 太田賢子	研究実践報告（アカデミズムとNPO）	モデレーター: 松永佳甫 討論者: 松本典子	一般パネル9	モデレーター: 佐藤大吾	落書きボード
						日本におけるNPO支援組織の制度化とロジック変化	吉田忠彦	評価プロセスと組織化プロセスの統一的理解に向けたモデル化: 社会的構築主義の視点から	赤澤直樹	非営利組織に関する不祥事データベースから見る傾向と対策	岡本仁宏 川崎清廣 関口宏聡 田中伸英 谷利亮	
		私の“実践”は、“研究”になりますか？	大下宗幸 大塚穂 菫田エ也 原田峻	社会的孤立を解消するブレンディング・コミュニティ型の地域の居場所の実践とそのありかた	小辻寿規 狭間明日美 村井球哉 村井拓人 奥野美里 西福正 依田真由美	NPO法人の解散の原因に関する予備的考察	小嶋新	経済学においてNPOを明示的に位置付ける必要性	岡部光明			
				栃木県内のNPO法人におけるBCP(事業継続計画)策定に関する実証調査からの考察	土崎雄祐	日本の大学におけるNPO教育—学問分野の多様性への着目	岡田彰 石田祐					
C	13:00~14:40	企画委員会企画2 研究報告	モデレーター: 川島典子 討論者: 福島慎太郎	企画委員会パネル2	モデレーター: 小嶋新	一般パネル7	モデレーター: 今永典秀	学生セッションおよび研究実践報告（学U）	モデレーター: 杉岡秀紀 討論者: 岡村こず恵			落書きボード
		中山間地域活性化におけるNPOの役割	進野浩毅 足立嘉代美 矢田明子	プロボノなどボランティアが参加するプロジェクトの可能性と課題	岡本祥公子 成松秀夫 妻鹿ふみ子	地域・中小企業におけるローカルキャリアの可能性—コーディネーターの重要性、新卒・ミグワデとしてのキャリア形成の可能性—	光野由里絵	学習支援事業の現状と課題—学生ボランティアに着目して—	埋金祐馬 藤崎仁志 推薦者: 桜井 政成			
								NPOインターンシップの有用性の一考察—認定NPO法人Teach For JapanのCompass Ambassador Programの事例より—	篠田啓介 今永典秀			
								成人期への移行における人生再考の場—陸前高田市での日本型フォルケノイスコーレ活動を事例に—	三井俊介 小林敬志 山本晃平	談話室		
公開シンポジウム	15:00~18:15	公開シンポジウム「市民活動をめぐる研究・実践・メディアの対話」										
		パネリスト 富永京子（立命館大学産業社会学部准教授） 目加田詔子（中央大学総合政策学部教授） 今紀明（認定NPO法人D×P理事長） 津田大介（ジャーナリスト/メディア・アクティビスト）										
		モデレーター 松浦さと子（龍谷大学政策学部教授）										
学会賞表彰式	18:30~19:00	学会賞受賞者表彰										
交流会 (オンライン飲み会)	19:00~20:30	交流会(※交流会は自由トピックで自由に交流する機会です。飲み物や食べ物を持参し語り合ひましょう！)										

※交流会は自由トピックで自由に交流する機会です。飲み物や食べ物を持参し語り合ひましょう！

6月12日（日）		セッション1		セッション2		セッション3		セッション4		セッション5		セッション6
D	9:30~11:10	企画委員会パネル3	Moderator: Takayuki Yoshioka	一般パネル3	モデレーター: 大倉沙江	実行委員会パネル2	モデレーター: 石田祐	研究実践報告（意識と言葉）	モデレーター: 小島愛 討論者: 仁平典宏			落書きボード
		State of Eastern Asian Philanthropy	James Gannon Helen K. Liu Sung-Ju Kim Qun Wang	NPO・市民活動は女性・ジェンダーにどのように向きあうべきか	石本めぐみ 遠藤智子 寺下和宏	JANPIA × JANPORA	鈴木均 藤塚英朗 青木孝弘 今野純太郎 中嶋貴子 清水潤子 菅野 拓 粉川一郎	実践者の言語データ解析が導くハイブリッド組織の構造とメカニズム	加藤知愛			
								「経営者等の企業内当事者の陰徳意識」とコース・リレーテッド・マーケティングのコミュニケーション	世良耕一 西森義人			
								NPO団体メンバーのコミュニティ感覚が団体への愛着、健康感、幸福感に与える影響	孫明超 田村輝之 川西諭			
E	11:25~13:05	企画委員会パネル4	モデレーター: 横山恵子	一般パネル4	モデレーター: 石田祐	研究実践報告（幅広い公益）	モデレーター: 今里佳奈子 討論者: 後房雄	研究実践報告（歴史と歩み）	モデレーター: 中島智人 討論者: 勝田美穂			落書きボード
		ソーシャル・アントレプレナーシップと協働、そしてコレクティブ・インパクト	井上英之 佐々木利廣 吉田忠彦 小室達章	非営利組織の理事会とガバナンス—6団体の実践と課題—	齋藤祐輔 三井俊介 吳哲煥 安達亮	介護サービスの提供はイコール・フットリングに依拠しているのか、供給主体の合規性/パフォーマンスに関する実証的検討を通して	孫琳	創業者史料の内容分析に関する一考察—加藤賢夫氏デジタルアーカイブを事例として—	高橋結 佐々木秀之 風見正三			
						学校法人及び財団法人における評議員会の役割	岡本仁宏	1998年長野オリンピックにおける団体依拠型>ボランティアの機能と帰結	都築則彦			
				公務員の社会貢献活動がワーク・エンゲイジメントに及ぼす影響	小田切康彦			NPO法人日本補助犬情報センターと身体障害者補助犬法施行20年の歩み	瀬上倫弘 橋爪智子			
L	13:05~13:45	ランチャイムセッション	企画「コーディネーター/ノンプロフィット・レビュー」編集委員会			お昼休み						談話室
F	13:45~15:25	企画委員会企画3 研究報告	モデレーター: 富永京子 討論者: 坂本治也	一般パネル5	モデレーター: 津富宏	研究実践報告（コロナ1）	モデレーター: 青木研輔 討論者: 醍醐笑部	研究実践報告（震災）	モデレーター: 西出優子 討論者: 菅野拓			落書きボード
		市民活動のバックステージ、フロントステージ、アクター	尾田基 尻無清芳 黒目善	NPOのビジネス志向と倫理(2) 新たなNPO論を考えてみる	小池達也 奥田裕之 服部広陸 一柳智子 鈴木平	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)影響下での災害対応における「外部者兼内部者」の果たす役割:九州地方の水害対応の事例から	桑名恵	災害時におけるNPO法人の役割に関する一考察—東日本大震災での事例をもとに—	齋藤渉 渡邊圭			
						新型コロナウイルスは芸術NPOの財務にどのような影響をもたらしたか	中尾公一 浦山剛史	東日本大震災後に設立したNPO法人の10年間の変遷	大久保朝江			
						コロナ禍における寄付の決定要因に関する実証分析	松島みどり 中嶋貴子			災害ボランティア活動が若者の価値観の変容と持続的幸福感に与える影響 ~東日本大震災を事例に~	齋藤祐輔	
G	15:45~17:25	企画委員会パネル5	モデレーター: 八木橋慶一	一般パネル6	モデレーター: 中嶋貴子	研究実践報告（コロナ2）	モデレーター: 李研焱 討論者: 戸川和成	研究実践報告・English（起業）	モデレーター: 佐藤勝典 討論者: 岡田彰			落書きボード
		生活困窮者支援における行政とNPOの連携の可能性	北見万幸 藤田孝典 島岡未来子 岩崎賢次	研究者の育児と仕事をめぐる諸問題: 研究者のウェルビーイングを旨とした支援アプローチの検討	松本典子 伊角彩 土井理美	コロナ禍におけるNPOの活動実態～オンライン業務に着目して～	青木研輔 栗木梨恵 羽根田英樹	地方における政策起業家の成立要件—グラウンデッド・セオリー・アプローチによる分析—	三井俊介			
						コロナ禍での食料不安軽減における社会関係資本の役割: 南アジアと日本の困窮世帯への取り組みから	秋吉恵	Intangible assets for systemic change in social entrepreneurship	Yutaka TANABE			
閉会式	17:30~18:00	閉会の挨拶										